

大 豊 町 の 概 要

位 置	東經133度37分	北緯33度56分
面 積	320.54平方杆	東西 32杆
	南北 28杆	部落數 86
人 口	9,434 男 4,497 女 4,937	
世帶數	3,397	9月末日現在住民基本台帳調)



昭和 58 年 11 月 1 日 発行

全 世 帶 配 布

編 集 館報大豊編集委員会
 発 行 大豊町中央公民館
 印 刷 高知印刷株式会社

おかえりなさい三谷義博さんご一家

(中国名. 徐景鳳)

熱烈歡迎……(中国名・徐景鳳)中国残留孤児の一家五人,永住帰国



右 2 人 目 から 帰 国 の 義 博 さ ん 一 家

故郷の土今踏まん
四十二年ぶり熱い想い胸に

戦後三十八年、すでに人々の記憶の中から遠ざかっていった、あの忌わしい戦争、最早戦後ではないとさえ言われていたけれど、昨年、中国残留孤児が集団で日本に来ての肉親さがしがテレビで放映され、人々に改めて、戦争の傷跡の深さを思い起こさせた。幾星想をへて感激の対面をする人、テレビの前に、お母さん、お父さん、このテレビをみていたら、どうか会いに来て下さい。悲痛な叫びに、涙をそられたものです。今更の如く戦争の悲惨さを思い、異郷の地で暮す人達の孤独がひしひしと感ぜられました。	脈打つ。父親の胸の鼓動が息子さんに……熱い涙が握り合う手に落ちる。「不安はけし飛んだ。顔を一目見て、義博に間違いない。」「お父さんの西峰三谷の農業、三谷亀夫さん(七)はそう語る。
三谷亀夫氏は、昭和十五年初夏、旧満洲北安省慶城県下敗戦開拓団員として、妻及び長男義博を同伴渡したが、昭和二十年五月現地召集をうけ兵役につく。	三谷亀夫氏からは、昭和十五年十月、突然当の義博さんから厚生省に対し身元調査依頼が提出されるに及び、本人の申立と既に父、三谷亀夫氏から提出された孤児探し依頼の内容が符号することから、県において追跡調査を行った結果、親子関係存在が確認されたものです。なおそれぞれの申立が一致する点は次の事項です。
父母と別れて三十八年、はてしなく長い年月、その歳月が今握り合う、親子の手ぬくもりの中に、互に	息が明となった。当時母子は栄養失調で衰弱が甚しく、その後も依然として消息不明であったため、母は昭和二十七年三月三十一日、民法による戦時死亡宣言確定の審判をうけるに至った。しかるに、昭和五十

一、本人の額に鎌での切傷の跡があること。

一、父親の応召時の状況が合っていること。など。

養博さんの戦後の生活、昭和二十年九月、避難行動中、奉天市（瀋陽）に到着後、母子とも疲労甚ていう食糧もなく困り果てているとき「王」という人に助けられ、約一ヶ月後母死亡、その後養博さんは、「徐伯嶺」氏に引取られ成人した。養母は昭和二十八年に死亡し、養父も又三十八年に死亡している。養博さんはその後、昭和三十三年に現地で日本人孤児の妻、張淑さん（四二）と結婚、長男・懷山（三三）、二男・懷林（二一）、長女・懷珍（一九）の一家五人で生活していたもので今回永住



広場に集まった三谷集落の人達と町長の挨拶



(母) (妻) (長女) (2男) (長男) (義博)

す一時帰国して、こちらの状況なども十分理解して、その上で決定してもよいのではと云うことで話し合いがなされたようですが、義博さんの強い希望で、一家で永住帰国が決ったそうです。義博さん一家は去る九月二十二日川満洲の現地を出発し北京まで三日間がかり、出国の手続きなどにより、在し十月四日、午前八時北京を飛び立ち、同日午後二時大阪空港に着、まぢか来た、お父さんの仇夫さんとの三十八年振りの感激の対面となったものです。「手紙や写真で確認していたが、もしやー、万一と不安の心を押えながら……」しか

町長さん三谷一家を
高松まで出迎え

懐しの故国日本での一夜一でしよう。明けて五日、いは大阪のホテルで、親子二つ家水入りらずの一夜、ずっときき入ってお世話をしたのだ、高知県庁の青山さんの通訳で話もはずんだこと出迎え、連絡船から降りた

荷物を重そうに、一行が繁張の面持ちで車内へ、思いがけない町長さんの出迎えに感激……県府の青山さんの紹介で、互に握手、町長さんは昔、軍隊当時中国にいたことがあつた云うことで、片言の単語で、手振りをまじえての会話、それでもなにか意思は通じ合ったようです。下車予定の大歩危駅近くなると、周囲の切り立った山を見て、こんな急なところに人が住めるのか、立つていられるか、としきりに町長さんに聞いていました。いよいよ次の駅で下車ですと云うと、不安げな面持ちでしきりに山を眺めていた。広い大陸の中で生活した人に、この山の中は少し勝手が違ふようでした。大歩危駅には、親類の人や旧満洲引き揚げ者、又岩原では地区住民や保育



テレビのインタビューに緊張の義博さん

し顔を一目見て、そんな不安もけし飛んだ』と亀夫さんは語っておられた。

訳、地方の三谷集落では集落入口の広場で、区長以下地元六十人あまりが集まって祝宴。町長から、『今後は、言葉の違いや生活環境の変化で何かと苦労することであろうが、町ぐるみ地域ぐるみで一家を温かく気長に見守ってこう』との呼びかけがあり、区長さんの歓迎の挨拶のあと、みんなで乾杯。夢にまでみたであろう、懐しの我が故郷。輝らしつづけていた。

に「ようやくくにして、た
りついた父母の地」「祖国」、
その感慨いばかり……。幸
博さんは、しきりにハンカ
チで涙を拭う、迎える人達
も思わずもらい泣き、広原
での歓迎行事もすんで、こ
こからは歩いて……。我が家
の祖国の土、そのぬくもり
を確かめるようなそんな感
じのする歩きぶりでした。
荷物もそこそこに、我が家
に着くや、すぐ裏山の先祖
の墓地に帰国報告、両手を
合わせ深くと首をたれる一
行。一瞬、静寂が……。紅
い曼珠沙華の咲く墓地に、



お祝の盃が青山さんの通訳で町長から義博さんに

日本語教室開設

先生は「大地寿穂」氏
中国帰国者対象に

中国から永住帰国した、とて今回ボランティアとして日本語教室を開校した。三谷義博さん一家を対象に、高知県では、大豊町川井の元役場職員「大地寿穂」さんが、元職に任職、役場横の農工センターで週三日、日本語教室を開校した。今後日本の生活に早く慣れるためにも、日常の会話にもまず日本語の勉強が急務と、言うことで開かれたものです。先生の大地さんは、昔、中国関係の会社にお務めになっていたとのこと。

開校式も実施
去る十月十二日、厚生援

日本名も決まりました ドオゾヨロシク

永住帰国した、三谷義博さん一家は、帰国と同時に日本名がなくてはというので、空港で出迎えてお世話して下さった、厚生省の先生が、姓名学にも大変詳しい方とのこと、早速、日本語名をつけて下さった。

（中国名）（日本名）
祝の席で県の青山さんから披露され、それぞれ本人が立って、おぼえてのタドタドしい日本語で、ワタシ、ミタニトミエデス、オゾ、ヨロシク、と自己紹介があり皆んなの拍手がわ



日本語で自己紹介の長男文義君

川口のと田さん一家も 近く帰国か？

中国残留孤児の方でこの明らかなり、今度一時帰国するに、川口在住のと田秋春さん、国することになったもので、の長男「正」さんの中国、向、正さん一家は六人での居住地が判明し生存が、家族のようす。地元川口

教育委員に

小嶋貞夫氏再任

去る九月の定例議会において一致で同意。小嶋貞夫氏が、大豊町教育委員会の再任教育委員に任命された。小嶋貞夫氏が任期満了になった。これにより教育委員の任期満了により、同氏が再選の組織は次のとおりで、委員、町長より同意議決案が提出され、議会は全会



＝海幸・山幸ずらり＝

こりやまた太い豆腐じゃのう

うまいもの祭りの会場風景
去る九月二十四・五日、杉の大杉のほり口の国道のの広場で第三回嶺北観光うまいものまつり（香南市町村観光協議会主催）が開かれた。

豆腐じゃのう！
うまいものまつりには一升豆腐も登場、このまつりは、南門市、香美郡下八町村と大豊町でつづっているもので各地の特産物PRや、観光振興が狙い。会場には各地の特産物がずらり、行政課の職員や、商工会の人達も休みを返上しての大活躍。暑い暑いを連発しながら、アメゴの炭火焼きの美談、二十五日は、一般の人達も参加して、大杉のしめ縄作りが行われ、大杉駐車場まで奉納の餅まきがあり、苗木の無料配付、お楽しみクジなどのサービスも行われた。

◇うまいものまつり◇

安い安い買うとうせ！



アメゴを焼く手もあざやかに山崎課長補佐

農林業振興かけて 産業祭

〈餅投げ〉などで盛りあげる



大勢の人で賑わった58年度産業祭

大豊町・大豊町農協・天坪農協・大豊町森林組合、町農協の主催による五十八年度の産業祭が、十五日、母戸の大豊町農協大田口支所で開かれた。当日は、園芸部による、園芸物及び柚子コンクール、展示即売、振興作物のパネル写真展、養蚕部では、繭のコンクール、桑づくり、飼育技術パネル展が、一方畜産部では、飼養管理技術相談コーナー、簡易サイロ展示、林業部では、間伐材利用ハウス展示、工芸品、菓草、しいたけ、林業用具の展示即売などが行われた。又祭りを盛りあげるために、三回に渡って、もち投げ大会が行われた。

品評会入賞者は次のとおり

知事賞
信高 義弘（蔭）園芸部（トマト）
果樹部（トマト）
西岡 雪子（北川二区）
養蚕部（まゆ）
園芸連会長賞
宮内 勇（葛原）ゆず
三谷 愛則（上東）ししとう



林業部の展示

市場賞
小笠原茂樹（西峰三谷）
トマト
永森徳三郎（蔭）あき
まめ
議長賞
松高 正明（佐賀山）ゆ
会賞
永森徳三郎（蔭）トマト
八木三津男（〃）秋豆
三谷 鹿盛（西峰三谷）
ピーマン
下村 春美（〃）ピーマン
マン
秋山 恒治（川口）ししとう
上村 繁若（西土居）ゆ
信高 義弘（蔭）くり
努力賞
松高 正明（佐賀山）ほ
うれんそう
笹岡 顕繁（大畑井）きぬさや

優秀賞
高知県養蚕農業協同組合連合会賞
上村 光男（穴内一区）
藤村製糸株式会社賞
小笠原昭八（栗生）
高知県生糸農業協同組合賞
門田 亀義（高原）
西国養蚕株式会社賞
西谷 善利（東底谷）
議長賞
大西 英男（久寿軒）
会長賞
上地 孝男（柚木）
堤 一代（東寺内）
永森 正喜（野々屋）
大石 信正（久寿軒）
原 則好（和田）
都築 盛雄（和）
茨木 貞市（西底谷）
三谷 菊次郎（八畝）
小笠原謙男（八畝）
坂本 国治（上桃原）



トマトの品評会

男の意地かけて

五千米(陸上)に挑戦

第二十一回県民体育大会
(秋季) 六種目に出場

秋晴れのもと、恒例の県民体育大会が、九月二十五日高知市の陸上競技場を中心に開催された。大豊町も町長渡辺盛男を先頭に堂々の入場。参加競技種目は陸上やバレーなど六種目。委員会の職員や、体育指導員がそれぞれ手配して応援、一般男子五千米に出場した小笠原君、県下の強力ナンバーにまじっての力走で、惜しくも入賞を逃したが、一回戦で高知市

◎税を知る週間

国は、私たち国民が豊かで安定した暮らしができるように、幅広い活動を行っています。

税金は、このような活動の大切な財源となっており、また、税金は、私たちの日常生活においても、いろいろな面でかかわりあっています。このように身近な税金について、その仕組みや使いみちなどを国民の皆さんに正しく理解していただき、その上で、正しい申告と納税をしていただく必要があります。

一 新聞やテレビ、ラジオなどで、税及び財政の現状などの説明と、国民の皆さんから税に関する意見などを聞き取る座談会の開催
二 国民一人一人が税の仕組みや使いみちを知ることによって、税を身近な



税金ミニ教室

贈与と税金

△贈与税とは▽

贈与税は、個人から財産をもらったときに、そのもらった人にかかる税金です。贈与税は相続税の補充税といわれています。もし贈与税がないとすると、すべての財産を生前に贈与してしまうことにより、相続税を免れることができるといこともありません。これは、財産を相続した人との間に、税負担の不公平が生じます。この不公平をなくすため、生前の贈与に対して贈与税が設けられているのです。

△贈与税の計算▽

贈与税は、その年の一月一日から十二月三十一日まで、個人からもらった財産の価額を合計し、その価額から基礎控除の六十万円を差し引いた残額に税率をかけて計算されます。ですから、一年間に個人からもらった財産の価額の合計額が六十万円以下



△親族間の金銭貸借▽

贈与税は、個人から財産をもらったときに、そのもらった人にかかる税金です。贈与税は相続税の補充税といわれています。もし贈与税がないとすると、すべての財産を生前に贈与してしまうことにより、相続税を免れることができるといこともありません。これは、財産を相続した人との間に、税負担の不公平が生じます。この不公平をなくすため、生前の贈与に対して贈与税が設けられているのです。



大豊町文化祭11月19日～21日

記念講演—TBS 婦人ニュース、で知られる評論家

来 栖 琴 子 氏 来 る

<テーマ>『豊かな女性の生き方』

21日 午後1時～3時 於・農工センター文化ホール

たくさんの聴講をおねがいします。 大豊町文化推進協議会 大豊町商工会



夜なべ

ところで、明かりを絶やさないために、夜なべをする人たちがいます。灯台守です。灯台守の厳しい暮らしは、映画にもなりましたが、今では無人化が進み、全国に二千五百五十二か所(五十八年三月現在)ある灯台のうち、有人灯台はわずか九十一か所に減りました。そして、灯台そのものも変わって、光を出すだけでなく、音波や電波を使って位置を知らせるものも増えています。



やまびこ

29号 川口句会

下校少女の秋色ポケット
風はらむ 妙子
句作して草花を知る夢の雨
成子
観音堂へは急坂
老僧の夏草履 武司
助成金の活用は
助成金の活用は
助成金の活用は
助成金の活用は
助成金の活用は
助成金の活用は
助成金の活用は
助成金の活用は
助成金の活用は
助成金の活用は



編集後記

◇四十三年……気の遠くなるような年月、一日たりとて、祖国を、父を、想わぬ日とてなかった。三谷の集落に着いた時、しばらくは顔をあげず、ボロボロと落ちる涙をぬぐい、義博さんの肩に抱きかかると、釣ヶ落しの秋の日が影を引く。◇忘れようとして、光を出さず、音波や電波を使って位置を知らせるものも増えています。

日曜営業 給油店名

◇十一月六日国見石油店(繁盛)
◇十一月十三日東燃料店(東土居)
◇十一月二十日大豊農協豊永(東土居)
◇十一月二十七日北村石油店(川戸)
◇十二月四日樋口石油店(寺内)
◇十二月十一日山本石油店(穴内)
◇十二月十八日徳弘石油店(高須)
◇十二月二十五日野田石油店(高須)
◇一月一日八日菅原石油店(杉)
◇一月十五日天坪農協(馬瀬)
◇一月二十二日杉本石油店(繁盛)